

日本原子力学会 標準委員会 基盤応用・廃炉技術専門部会

第82 回廃止措置分科会（R3SC） 議事録

1. 日時 2023年 2月 20日（月） 15:00-16:30
2. 場所：Web会議（Webex）
3. 出席者：岡本主査，松原副主査，田中幹事，青井，生駒，石原，工藤，黒川，小山，杉山
田村，鳥居，仲田，西村，平井，見上，目黒，山本
（欠席：佐藤，中村，深田）（敬称略）
4. 配布資料
R3SC-82-1 人事案件（今回なし）
R3SC-82-2 日本原子力学会 標準委員会 基盤応用・廃炉技術専門部会
第81 回廃止措置分科会（R3SC）議事録（案）
R3SC-82-3 「耐震安全の考え方の着手承認」専門部会報告結果
R3SC-82-4 発電用原子炉施設の廃止措置計画における安全評価基準：20XX」
に関する公衆審査専門部会報告結果
R3SC-82-5-1 “廃止措置対象施設特性調査指針：20XX（案）”の意見対応について
R3SC-82-5-2 廃止措置対象施設特性調査指針：20XX（案）”修正前後比較表
R3SC-82-5-3 “廃止措置対象施設特性調査指針：20XX（案）”修正版（本文のみ）

5. 議事

- （1）出席者／資料確認
18/21名の出席により分科会成立。
- （2）【審議】人事案件（今回なし）
- （3）前回議事録確認
第81回分科会議事録が承認された。
- （4）【報告】「耐震安全の考え方の着手承認」専門部会報告結果
 - ① R3SC-82-3に沿って、2/9の専門部会における着手承認の審議の結果報告があった。専門部会では検討方針を記載した箇所を明示するようコメントがあり、該当箇所を修正したこと、及び着手承認が得られたことの説明があった。
 - ② 非公式作業会のメンバー選出について質問があり、事業者及びメーカーの耐震部門から人選し、ご本人の内諾を取った上で分科会に打診することとなった。
 - ③ 次回の分科会から審議を開始することとし、初回はキックオフとして整備方針を説明する。
- （5）【報告】「安全評価基準」公衆審査意見対応案専門部会報告結果
 - ① R3SC-82-4に沿って、廃止措置安全評価基準のパブコメ対応案の2/9専門部会での審議結果として、エディトリアルな修正として承認され、3/1の標準委員会で説明することが決議された旨を説明した。
 - ② 報告内容についてコメントはなかった。
 - ③ 安全評価基準は公衆審査の前に文献引用許諾手続きを終了しており、引用時の要求事項を反映した記載としている。
 - ④ 原案について最終の誤記チェックを分科会委員に依頼することとし、事務局からファイル及びコメント記載フォームを送付する。

(6) 【審議】「廃止措置対象施設特性調査指針：20XX(案)」のコメント対応について

- ④ R3SC-82-5-1～5-3に沿って、施設特性調査指針案について第81回分科会コメントの反映案の説明があった。
- ⑤ ケーブル調査について、前回の分科会で、設計情報に基づく調査と実態に基づく調査の要件を併記することになったため、それぞれを(1)、(2)で記載した旨の説明があった。
- ⑥ 両者を(1)、(2)に分けて記載するのではなく、設計情報で判別できない場合は、実態調査により状態を把握する旨を記載すればよい旨記載するが、基本的な方針としては、設定に基づく調査とし、実例として実態調査の方法を記載するものとする。
なお、この指針は基本方針をまとめるものであり、細かい実例をまとめることが目的ではないことから、上記のような記載とするものである。
- ⑦ ケーブル以外にも実例調査を必要とする場合があるので、それらについてもケーブルと同じような対応が可能であることを記載する。

(7) その他

次回分科会は、2023年4月13日とする。

以上